調査の目的

このアンケート調査は、多文化共生のまちづくりに向け、倶知安町における効率的で効果的な多文化共生施策の検討材料とするため、外国籍住民の実態や町民の多文化共生に対する意識等を把握するとともに、倶知安町に暮らす日本人・外国人双方の立場から、今あるニーズや課題を洗い出すことを目的に実施したものです。

調査の概要

○調査票:2種類

・外国籍住民向けアンケート(日本語ルビ付き・英語)

・日本人住民向けアンケート (日本語)

○調査対象:18歳以上の倶知安町民2000人

(外国籍住民729人(全件)と日本人住民1271人を無作為抽出)

○調査時期:令和元年9月27日~令和元年10月31日

○調査方法:郵送調査

○配布・回収状況

	配布数	回収数	回収率
外国籍住民	729	166	22.8%
日本人住民	1,271	501	39.4%
全体	2,000	667	33.4%

この報告書の見方

この報告書を読む際の留意点は以下とおりです。

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比(百分率)で表記しています。
- 「n」は「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数(該当質問においては該当者数)を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数第2位以下を四捨五入し、小数第1位までを表記します。このため、全ての割合の合計が100%にならないことがあります。また、複数回答の設問では、全ての割合の合計が100%を超えることがあります。